



日野 猛仁 議員

### 審議会等、意見公募手続制度の在り方

#### 問

- ① 審議会等の答申をどう判断するのか。
- ② 審議会・意見公募手続制度を生かした運営はできているのか。
- ③ タウンミーティングでの市民の声をどう生かすのか。

#### 答 武智市長

① 庁舎等の建設計画の問題については、それぞれの制度や手続を経て、現行の計画が決定された事実は承知している。

しかし、これまでの経緯や過程に疑問を感じており、多くの市民からも

同様の声を聞いてきた。

② 本市としては、基本的に審議会、ワークショップ、市民への意見公募を行っており、政策の推進、方向性としては正しいし、どこの自治体でも行っている。

大きい政策がある場合には、月に2、3回は地域に向いて、まず啓発して、そこから次に審議会を立ち上げるといふ姿勢で取り組んでいきたいと考えている。

③ 審議会の在り方、意見公募の制度や手続もさることながら、改めて市長である私が、直接市民の前に出向いて、膝を交えて多くの声を聞いてみたなどの強い思いで、タウンミーティングを開催している。

市内全域及び各種団体等広くタウンミーティングを8月までに実施し、さらにアンケート調査の結果も踏まえ、方向性を導き出したい。

### 市街化区域の整備計画

#### 問

- ① 整備計画を問う。
- ② 市街化調整区域の土地利用計画を問う。

#### 答 武智市長

① 市街化区域内の農地周辺を含め、市街化の促進を図り、道路担当課など庁内関係各課によるプロジェクトチームを立ち上げ、具体的施策の研究、検討を行うなど、市街化の促進に向けた都市基盤整備に鋭意取り組みたい。

② 関係各課による検討を行い、住宅建設の促進につながる実効性のある各種施策を実施したい。

土地利用の緩和対策は、松山広域として都市計画区域が定められていることから、県、担当部局及び区域内市町とこれまで以上に協議を重ね、土地利用の緩和に向けた方向性や方策を見出し、いきたい。

### ヘルメットで児童を守る

#### 問

道路交通法の改正により、子どもが自転車に乗り、子どもが自転車に乗る際に義務化されている着用が普及していない。

ヘルメット着用の義務化へ向けての対策を打ち出してはどうか。

#### 答

長尾総務部長

ヘルメットの着用は、被害軽減の面から評価でき、ヘルメット着用の義務化や購入助成の制度化は、着用率向上のためにも効果的である。



交通安全教室の様子 (由並小)

しかしながら、子どもを自転車事故から守るためには、根本的な意識の定着が求められる。そのため、義務化や助成の方策は今後の検討課題とし、まずは関係機関と連携し、自転車の安全走行や事故防止を引き続き啓発するとともに、ヘルメット着用の啓発にも努めたい。

#### 答

新田防災安全課長

県では、本年7月1日に自転車の安全な利用の促進に関する条例を施行予定である。

本市では、法律及び県条例でヘルメット着用を求めていることもあり、当面、状況の推移を見ていきたい。

### その他の質問事項

○コミュニティバス等の導入について